

navio久喜校「1年でMARCH合格」学習計画表

月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
現役生 状況		高3になってから頑張りたい人が増える。が、行事や連休など勉強のペースがなかなかつかめない人が多い。		5月いっぱいまで部活動を引退する人が多い。各種講習会の申込みが佳境。この2点から、受験モードに移る人が多い。		勉強はするけれども、勉強方法が確立していないので、効率の悪い勉強をしてしまうことが多い。英語に翻弄される人も多い。		AO・自己推薦・指定校などで、周りがどんどん進学が決定して行く。しっかりと学習プランがないと、勉強が手に付かない時期。また、毎週のように外部模試があり、毎週のように返却されてくる。一般受験者にとっては精神的に最もつらい時期。さらに学校行事のある人は要注意!!		とにかくやるしかない時期でもあるが、体調管理も必要とされる時期、夏に比べたら、できることも限られてしまうことも多い。		
navio の 指導	新高3授業スタート	春期講習会	MARCHセミナー	ナビゲーション	夏期講習会	セレクトテーマゼミ 夏期合同特訓	過去問題活用セミナー	併願セミナー	ナビゲーション	冬期講習会	センター試験	志望校別直前対策ゼミ MARCH入試
	<p>敵を知り・・・</p> <p>絶対行きたいなら、まずはどんな大学かを知る必要あり。 「その学部でどんなを勉強するのか？」 「配点は？」「倍率は？」 「過去の出題傾向は？」 「過去に合格した先輩の勉強法は？」</p>		<p>ライバルと共に「技を盗む」</p> <p>MARCHコースに参加。 夏で弱点克服が完了したら、いよいよ実践問題に手を出す。 プロが持つ「知識の使い方」を学ぶと同時に、全国から集まるライバルに刺激を受ける。</p>		<p>「技を磨く」</p> <p>9月から、過去問題演習。 夏までに知識を身につけた。次はその「知識の使い方」に磨きをかける。それが過去問題演習。 現役生がもっともおそろそかにしてしまいう演習を9月から始めるために、正しい方法を知る。</p>		<p>直前期の勉強計画</p> <p>併願セミナーをうけて、第一志望にもっとも適した併願校を個人面談で決定。 同時に、受験までの一人ひとりの勉強スケジュールを立てる。 現役生が一番伸びる時期は、一番適した勉強方法で。</p>		<p>決戦直前</p> <p>最後はマンツーマンで、「志望学部」別に授業。 センター試験の結果も考えて、学部にまで分けて細かな対策。 ここで最後の微調整。</p>		<p>そして、現役合格！</p>	
	<p>己を知れば百戦危うからず！</p> <p>志望校によって、配点も出題傾向も異なる。生徒一人ひとりによって、得意科目や苦手分野も異なる。 万人に通用する勉強法は存在しない！ 志望校に合格するために何が必要かをセミナーで知れば、次は個人面談で一人ひとりの夏の勉強計画を立てる。</p>		<p>ここまでで弱点を完全克服</p> <p>MARCHへの合格を考えるなら、夏までの弱点克服が絶対条件。 ナビゲーションで立てた勉強計画を、着実にこなしていく。 「セレクトテーマゼミ」とは、ポイントをしばった「短期集中型」の講座。 志望校と自分の実力に一番適したものを選び、ここで弱点克服完了！</p>		<p>合格率が上がる、そんな受験校選びがある</p> <p>上位生になればなるほど、スベリ止め校の受験が大事になる。なぜなら、浪人生の比率が上がるから。一度受験を経験した「ベテラン」に挑むなら、「ルーキー」は場数を踏む必要があるはず。 そんな「合格する受験の仕方」を伝授。</p>							